

福井県感染症発生動向調査速報

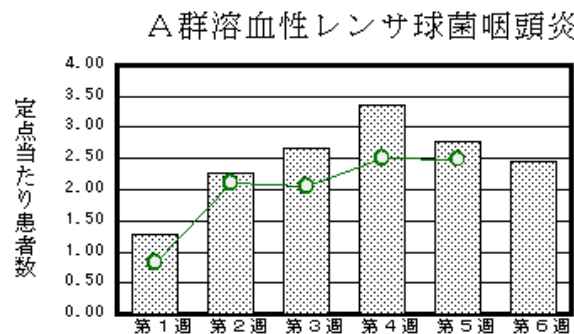
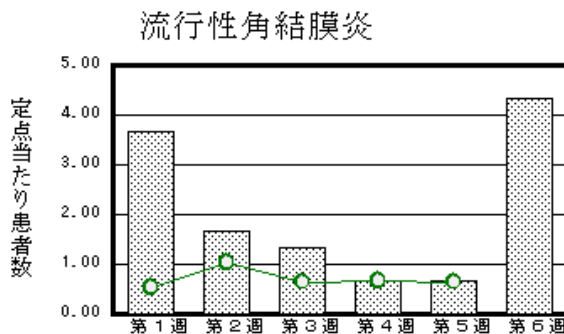
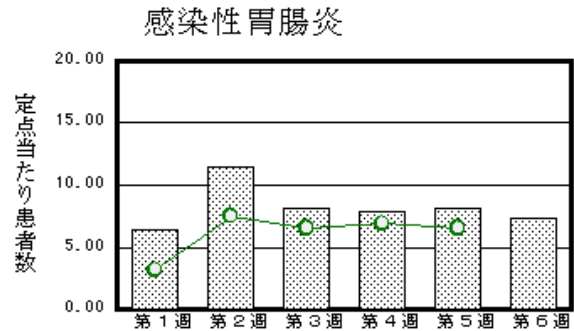
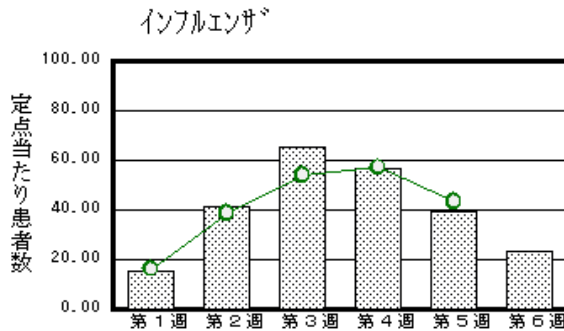
<<平成31年>>

<週報> 第6週 (平成31年2月4日～2月10日)
 <月報> 1月 (平成31年1月1日～1月31日)

発行日：平成31年2月14日
 発行：福井県健康福祉部健康増進課
 福井県衛生環境研究センター
 kansen@erc.pref.fukui.jp

◆注目疾患の動向

- 【今週の上位5疾患】①インフルエンザ820名(23.43名) ②感染性胃腸炎160名(7.27名) ③流行性角結膜炎13名(4.33名) ④A群溶血性レンサ球菌咽頭炎54名(2.45名) ⑤RSウイルス感染症28名(1.27名)
 ()内は定点当たり人数
- 【報告数の多い疾患】①インフルエンザ(820名) ②感染性胃腸炎(160名) ③A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(54名) ④RSウイルス感染症(28名) ⑤咽頭結膜熱(14名)
- 【インフルエンザ】報告数は820名です。定点当たり報告数は減少しました(39.63名→23.43名)。地域別にみると、若狭地区37.67名、二州地区36.20名、奥越地区28.33名、丹南地区24.25名、福井地区16.09名、坂井地区14.00名の順となっています。
- 【感染性胃腸炎】報告数は160名です。定点当たり報告数は減少しました(8.09名→7.27名)。地域別にみると、二州地区24.33名、坂井地区6.33名、若狭地区5.00名、福井地区4.71名、丹南地区4.00名、奥越地区2.50名の順となっています。
- 【流行性角結膜炎】報告数は13名です。定点当たり報告数は増加しました(0.67名→4.33名)。地域別にみると、丹南地区13.00名となっています。
- 【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】報告数は54名です。定点当たり報告数は減少しました(2.77名→2.45名)。地域別にみると、奥越地区5.50名、二州地区4.00名、若狭地区2.50名、福井地区2.43名、坂井地区2.00名、丹南地区0.60名の順となっています。



※ 棒グラフは福井県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。
 ◎ 各疾患の動向グラフについては福井県感染症情報のホームページをご覧ください。

◆感染症週報全国版の要点

2019年第4週(1月21日～1月27日)

発生動向総覧	<第4週>インフルエンザの定点当たり報告数は第44週以降増加が続いており、過去5年間の同時期と比較してやや多い
注目すべき感染症	<インフルエンザ> 2019年第4週の定点当たり報告数は57.09となり、1999年4月以降最多であった
感染症関連情報	◆海外感染症情報 黄熱-ナイジェリア/ポリオ-コンゴ民主共和国 ◆その他 風疹急増に関する緊急情報(2019年1月30日現在)
速報	<今週は該当記事はありません>

※ 詳細は国立感染症研究所感染症疫学センターのホームページをご覧ください。http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html

◆全数届出の感染症(福井県)

- 1 類感染症：報告はありませんでした。
- 2 類感染症：結核1名の報告がありました。
- 3 類感染症：報告はありませんでした。
- 4 類感染症：レジオネラ症1名の報告がありました。
- 5 類感染症全数把握対象：侵襲性肺炎球菌感染症1名、百日咳4名の報告がありました。

◆福井県感染症発生動向調査

[定点報告:五類感染症(週報分)] 平成31年 第6週 平成31年2月4日(月)～平成31年2月10日(日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	福井	坂井	奥越	丹南	二州	若狭	計	前週	全国(5週)
インフルエンザ (35)	インフルエンザ (鳥インフルエンザを除く)	177 16.09	70 14.00	85 28.33	194 24.25	181 36.20	113 37.67	820 23.43	1387 39.63	214592 43.24
小児科 (22)	※1 RSウイルス感染症	7 1.00	5 1.67	5 2.50	6 1.20	3 1.00	2 1.00	28 1.27	15 0.68	1258 0.40
	咽頭結膜熱	2 0.29	7 2.33	1 0.50	4 0.80			14 0.64	25 1.14	905 0.29
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	17 2.43	6 2.00	11 5.50	3 0.60	12 4.00	5 2.50	54 2.45	61 2.77	7909 2.49
	感染性胃腸炎	33 4.71	19 6.33	5 2.50	20 4.00	73 24.33	10 5.00	160 7.27	178 8.09	20611 6.50
	水痘					1 0.33		1 0.05	9 0.41	794 0.25
	手足口病								1 0.05	397 0.13
	伝染性紅斑		3 1.00		2 0.40			5 0.23	4 0.18	2313 0.73
	突発性発しん	3 0.43			2 0.40		1 0.50	6 0.27	7 0.32	954 0.30
	ヘルパンギーナ									39 0.01
流行性耳下腺炎	2 0.29	1 0.33					3 0.14	7 0.32	303 0.10	
眼科 (3)	急性出血性結膜炎		*	*		*	*			6 0.01
	流行性角結膜炎				13 13.00			13 4.33	2 0.67	454 0.65
基幹 (6)	細菌性髄膜炎									12 0.03
	無菌性髄膜炎									8 0.02
	マイコプラズマ肺炎		*							107 0.22
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)									3 0.01
	※2 感染性胃腸炎(ロタウイルス)									37 0.08
	インフルエンザ(入院患者数)	11 5.50			3 3.00			14 2.33	37 6.17	2573 5.52

インフルエンザは、小児科定点+内科定点
細字は定点当たり患者数

*欄には定点はありません

(注) ※1は、平成15年11月5日以降届出対象疾患。
※2は、平成25年10月14日以降届出対象疾患。

◆福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症)

平成31年第6週 平成31年2月4日(月)～平成31年2月10日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエンザ(鳥インフルエンザを除く)	小児科 定点	※1 RSウイルス感染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	ヘルパ ンギー ナ	流行性 耳下腺 炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	クラミジア 肺炎(オウ ム病を除 く)	※2 感染 性胃腸炎 (ロタウィ ルス)	インフル エンザ(入 院患者 数)	
～5ヶ月	2	～5ヶ月	5			2				1			～5ヶ月									
～11ヶ月	11	～11ヶ月	4			11				1			～11ヶ月									
1歳	62	1歳	12	3	3	26	1			3			1歳									1
2歳	51	2歳	6	2	4	21			1	1			2歳		1							
3歳	65	3歳	1	4	6	14							3歳									1
4歳	53	4歳		2	8	16			1				4歳									
5歳	81	5歳		2	7	13			1			1	5歳		1							1
6歳	71	6歳		1	8	11			2			1	6歳		2							
7歳	38	7歳			3	5							7歳									
8歳	42	8歳			5	7							8歳									
9歳	31	9歳			4	5							9歳									
10～14歳	131	10～14歳			4	11						1	10～14歳		1							
15～19歳	18	15～19歳				2							15～19歳									
20～29歳	18	20歳以上			2	16							20～29歳		1							
30～39歳	28												30～39歳		3							1
40～49歳	31												40～49歳									
50～59歳	21												50～59歳		2							1
60～69歳	23												60～69歳		2							
70～79歳	19												70歳以上									9
80歳以上	24																					
合 計	820	合 計	28	14	54	160	1		5	6		3	合 計		13							14
前期計	1387	前期計	15	25	61	178	9	1	4	7		7	前期計		2							37
当期間/前期	0.59	当期間/前期	1.87	0.56	0.89	0.9	0.11		1.25	0.86	***	0.43	当期間/前期	***	6.5	***	***	***	***	***	***	0.38
増減数	-567	増減数	13	-11	-7	-18	-8	-1	1	-1		-4	増減数		11							-23

(注)※1は、平成15年11月5日以降届出対象疾患

***は前期計が“0”のとき

※2は、平成25年10月14日以降届出対象疾患

◆福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症月報分)

平成31年1月

[患者数:人]

	STD 定点数	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		合計		基幹 定点数	メチシリン 耐性黄色 ブドウ 球菌感 染症	ペニシリン 耐性肺炎 球菌感 染症	薬剤耐 性緑膿 菌感 染症	合計	
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女						
福井	2				4		1				5	2					
坂井	1											0					
奥越	0											1					
丹南	1	1								1		1					
二州	1											1					
若狭	0											1					
合計	5	1			4		1			1	5	6	18	9			27
前期計	5	2	1		5	1	2			3	8	6	18	11			29
当期間/前期		0.5			***	0.8		0.5	***	***	0.33	0.63		1	0.82	***	0.93
増減数		-1	-1		-1	-1	-1			-2	-3			-2			-2

[定点当たり患者数:人/定点]

	STD 定点数	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		合計		基幹 定点数	メチシリン 耐性黄色 ブドウ 球菌感 染症	ペニシリン 耐性肺炎 球菌感 染症	薬剤耐 性緑膿 菌感 染症	合計	
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女						
福井	2				2.00		0.50				2.50	2					
坂井	1											0					
奥越	0											1					
丹南	1	1.00								1.00		1					
二州	1											1					
若狭	0											1					
合計	5	0.20			0.80		0.20			0.20	1.00	6	3.00	1.50			4.50
全国1月	983	1.13	1.08	0.26	0.48	0.38	0.21	0.62	0.14	2.39	1.91	479	2.93	0.37	0.02		3.32

[年齢階層別患者数:人]

	STD	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		合計		基幹	メチシリン 耐性黄色 ブドウ 球菌感 染症	ペニシリン 耐性肺炎 球菌感 染症	薬剤耐 性緑膿 菌感 染症	合計	
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女						
0歳													1	1		2	
1歳～4歳														2		2	
5歳～9歳																	
10歳～14歳																	
15歳～19歳																	
20歳～24歳														2		2	
25歳～29歳																	
30歳～34歳					1						1						
35歳～39歳		1					1			1	1						
40歳～44歳																	
45歳～49歳																	
50歳～54歳					1						1						
55歳～59歳																	
60歳～64歳					1						1		1			1	
65歳～69歳					1						1		2			2	
70歳以上													14	4		18	
合計		1			4		1			1	5		18	9		27	
前期計		2	1		5	1	2			3	8		18	11		29	
当期間/前期		0.5			***	0.8		0.5	***	***	0.33	0.63		1	0.82	***	0.93
増減数		-1	-1		-1	-1	-1			-2	-3			-2		-2	

***は前期計が"0"のとき